

【入館無料】

東京理科大学近代科学資料館

坊っちゃん発刊110年
漱石没後100年

特別展示

「坊っちゃん」の時代

明治期の科学者と
夏目漱石の交友を探る

Terahiko Terada

Teraki Sakurai

Kyohji Nakamura

2016年6月23日(木)―8月10日(水)

【開館時間】10:00―16:00 【休館日】日・月・祝日 【入館料】無料

【場所】東京都新宿区神楽坂 1-3 東京理科大学近代科学資料館2F 企画展示室

【主催】東京理科大学近代科学資料館

【展示協力】県立神奈川近代文学館・公益財団法人神奈川文学振興会

・熊本県・熊本市・熊本大学五高記念館・高知県立文学館・新宿区

・公益財団法人新宿未来創造財団 新宿歴史博物館・松山市立子規記念博物館

本学の前身の「東京物理学校」は、明治14(1881)年に
 東京大学を卒業間もない若き21名の理学士らにより創立されました。
 創立者たちは、「物理学の普及を以て国運発展の基礎とする」と
 建学の精神を掲げ、物理学の普及運動を推進しました。
 夏目漱石は、当時の創立者たちと親交があり、
 彼の代表的小説「坊っちゃん」の
 主人公を物理学校卒業生としました。
 夏目漱石の生涯をたどり、
 彼と交流のあった科学者を紹介しながら
 文学作品の中の科学実験についても紹介します。



「坊っちゃん」の時代

坊っちゃん発刊110年
 漱石没後100年
 特別展示

明治期の科学者と
 夏目漱石の交友を探る

近代科学資料館
 2F 企画展示室

Ⅱ 文学作品中の科学

「吾輩は猫である」…首くくりの力学
 「草枕」漱石の俳句より…椿の落下実験
 「三四郎」…光線の圧力測定
 シュリーレン法による空気の流れの測定
 「明暗」…ポアンカレ 偶然

ビデオ上映

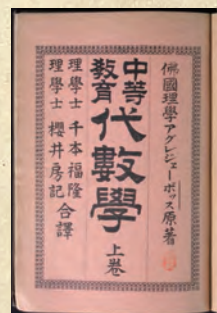
Ⅲ 教え子の物理学者 寺田寅彦の防災研究

Ⅰ 「坊っちゃん」の時代

・日本の情勢 ・東京の生活
 ・漱石と科学
 ・東京物理学校の教育
 苦沙弥先生のモデルと言われる中村恭平
 漱石が赴任した五高時代の校長櫻井房記

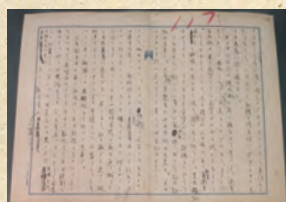
漱石が生涯過ごした場所

・東京都新宿区
 ・愛媛県松山市
 ・熊本県熊本市



中等教育代数学 上巻
 1889 (明治 22) 年 初版

「坊っちゃん」原稿 (複製)
 1906 (明治 39) 年 夏目漱石著



関連イベント

- 7 / 2 (土) 9 (土) 16 (土) 23 (土)
 13:30~ 科学実験解説
- 7 / 30 (土) サイエンスカフェ
 14:00~15:00 「漱石と科学」
 早稲田大学社会科学総合学院
 小山慶太教授
 ※事前申込制・詳細はHPへ
- 8 / 10 (水)
 神楽坂オープンキャンパス開催



帝国百科全書 東京博文館蔵版
 新撰算術 1893 (明治 26) 年 5 版
 新撰幾何学 1893 (明治 26) 年 3 版



震災予防調査会報告
 第百号 関東大地震調査文 戊辰災編
 1925 (大正 14) 年



東京理科大学 近代科学資料館

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3

TEL.03-5228-8224 FAX.03-5228-8116

●開館時間 10:00 ~ 16:00

●休館日 日曜・月曜・祝日・大学の休業日

<http://www.tus.ac.jp/info/setubi/museum>

